

島本町 L I N E 公式アカウントによる  
人権文化センター動画配信に関する  
アンケート結果

令和 4 年 9 月

島 本 町

# [目次]

1. 目的.....	2
2. 概要.....	2
3. アンケート内容.....	2
4. アンケート結果.....	4
(1) 配信概要.....	4
(2) アンケート結果.....	4
Q 1 .....	4
Q 2 .....	5
Q 3 .....	5
Q 4 .....	6
Q 5 .....	6
Q 6 .....	7
Q 7 .....	8
Q 8 .....	9
Q 9 .....	9
5. おわりに.....	11

## 1. 目的

本アンケートは、新型コロナウイルス感染症流行により、令和2年度より人権文化センターで取り組んでいる、住民向け講座等の動画配信について、今後の実施等の参考にすることを目的に実施したものです。

## 2. 概要

島本町LINE公式アカウントに友だち登録をしているかたを対象に、人権文化センター動画配信に関するアンケートを実施し、性別、年齢、職業別に「動画配信実施の認知度」、「動画配信の情報にアクセスしたきっかけ」、「視聴動機」、「新型コロナウイルス感染症流行収束後の講座実施の形態希望」、「動画を希望する理由」、「今後取扱いを希望するテーマ」、「その他ご意見」について情報収集しました。

## 3. アンケート内容

### ◆アンケート名

人権文化センター動画配信に関するアンケート

### ◆アンケート期間

令和3年10月29日17時10分から11月1日24時まで（約3日間強）

### ◆公開範囲

友だちのみ

### ◆質問

Q1 あなたの性別を教えてください。

（単一）

男性、女性、その他の性別・無回答

Q2 あなたの年齢を教えてください。

（単一）

10代以下、20代、30代、40代、50代、60代、70代、80代以上

Q3 人権文化センターが配信した動画を見たことがありますか？あるいは動画配信していたことを知っていますか。

（単一）

知っている見たことがある、知っていたが見たことはない、知らなかった

Q4 知っていて見たことがある、知っていたが見たことはない方へ、知られたきっかけは何ですか。

（複数）

広報誌、町公式ホームページ、町公式LINE・フェイスブックなどのSNS、チラシ、友人・知人

から、通学・通所先から、Web 検索の結果から、その他

**Q5 知っていて見たことがある方へ。見ようと思ったきっかけは何ですか。**

**(複数)**

テーマに興味があった、講師に興味があった、サムネイル画像に興味をひかれた、チラシやホームページに興味をひかれた、動画なので見ようと思った、その他

**Q6 コロナ流行が収まり、通常の対面講座が開催され、参加ができるようになった場合、対面講座、動画配信のどちらに参加されますか。**

**(単一)**

対面講座に参加する、動画配信を視聴する、どちらも希望する

**Q7 動画配信を視聴する、どちらも希望すると答えた方へ。動画配信が必要と思う理由を教えてください。**

**(複数)**

好きな時に見られるから、定員に制限がないから、子どもや介護の必要な家族を家に残せないから、自分自身の移動が不自由であるから、何度も見直せるから、コロナ以外の感染症防止になるから、知り合いに気軽に紹介できるから、今後のデジタル化の一環として必要と思うから、その他の理由

**Q8 今後、講座として取り扱ってほしいと思うテーマはどのようなものですか。**

**(複数)**

高齢者・障害者の人権、同和問題、HIV やハンセン病・心の病などの病気と人権、個人情報やインターネットと人権、男女共同参画・女性の人権、育児情報や児童虐待防止の情報、性的マイノリティについて、職場の人権、その他のテーマ

**Q9 その他、ご意見があればお聞かせください。(いただいたご意見への回答はいたしませんので、ご了承ください)**

**(自由回答)**

## 4. アンケート結果

アンケート結果について、下記のとおり整理しました。

### (1) 配信概要

配信者数：5,034人

開封数：3,902人、開封率 約78%

回答者数：176人、回答率 約4.5%

### 考察

- ・開封率について、比較的高い結果になった。
- ・回答率については低い結果となったが、これは人権文化センターの動画配信事業に係る認知度が低いことが影響している可能性がある。

### (2) アンケート結果

#### Q1 あなたの性別を教えてください

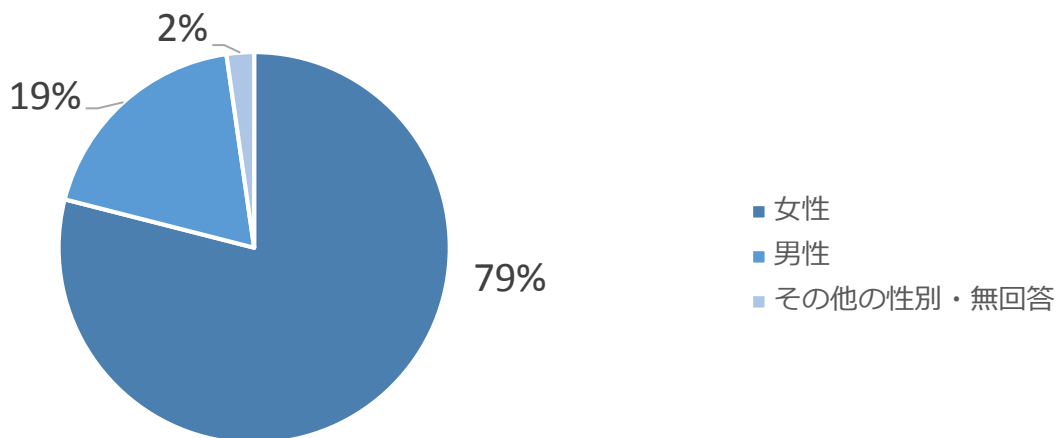


図1：性別割合 (n=176)

**Q 2 あなたの年齢を教えてください**

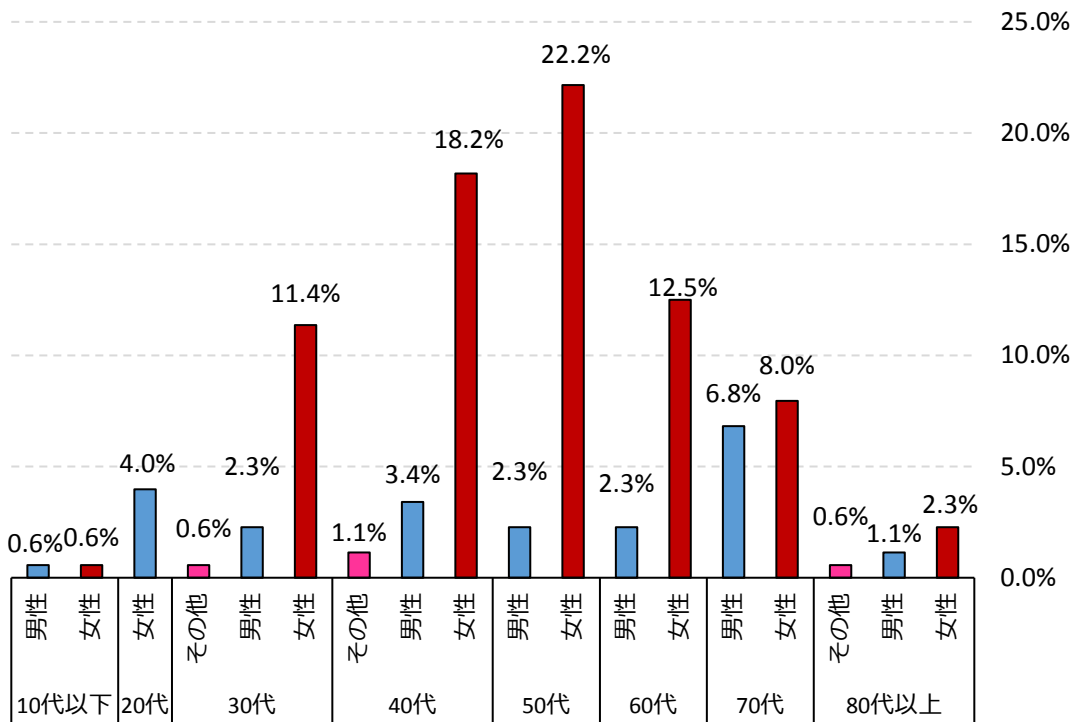


図 2 : 性別・年齢割合 (n=176)

**Q 3 人権文化センターが配信した動画を見たことがありますか？あるいは動画配信していたことを知っていますか。**

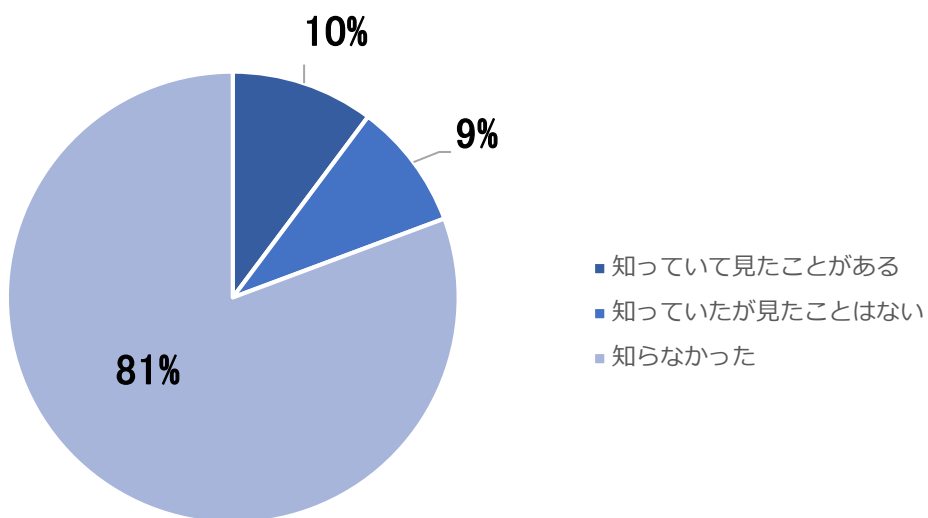


図 3 : 認知度 (n=176)

**Q 4 知っていて見たことがある、知っていたが見たことはない方へ、知られたきっかけは何ですか。**

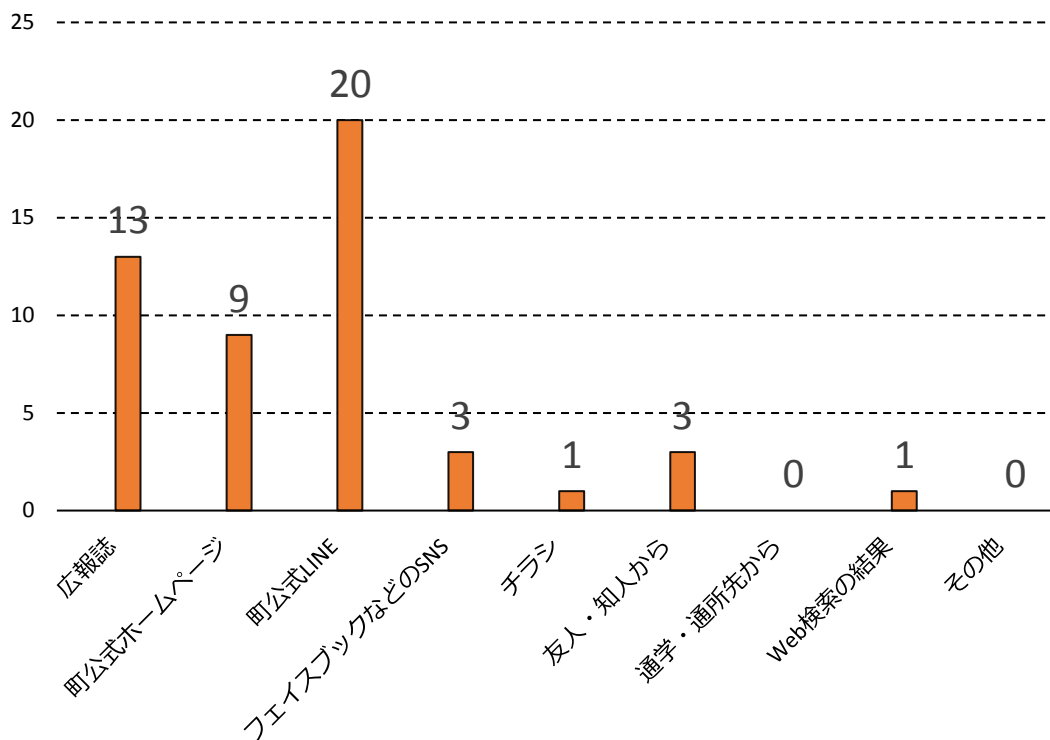


図4：動画配信の情報にアクセスしたきっかけ (n=34)

**Q 5 知っていて見たことがある方へ。見ようと思ったきっかけは何ですか。**

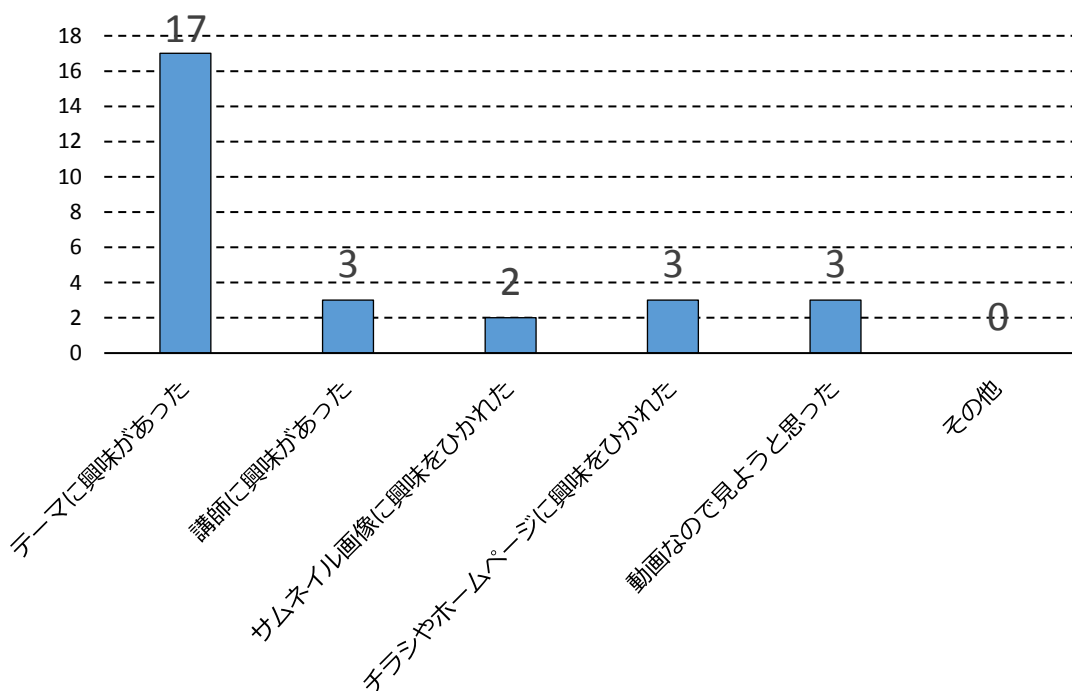


図5：視聴動機 (n=18)

**Q 6 コロナ流行が収まり、通常の対面講座が開催され、参加ができるようになった場合、対面講座、動画配信のどちらに参加されますか。**

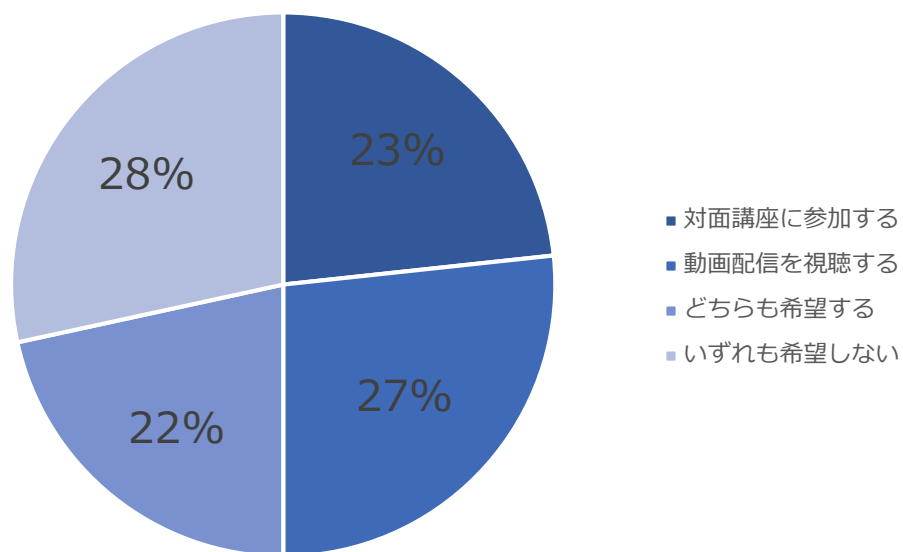


図6 - 1 : 新型コロナウイルス感染症流行収束後の講座実施の形態希望 (n=176)

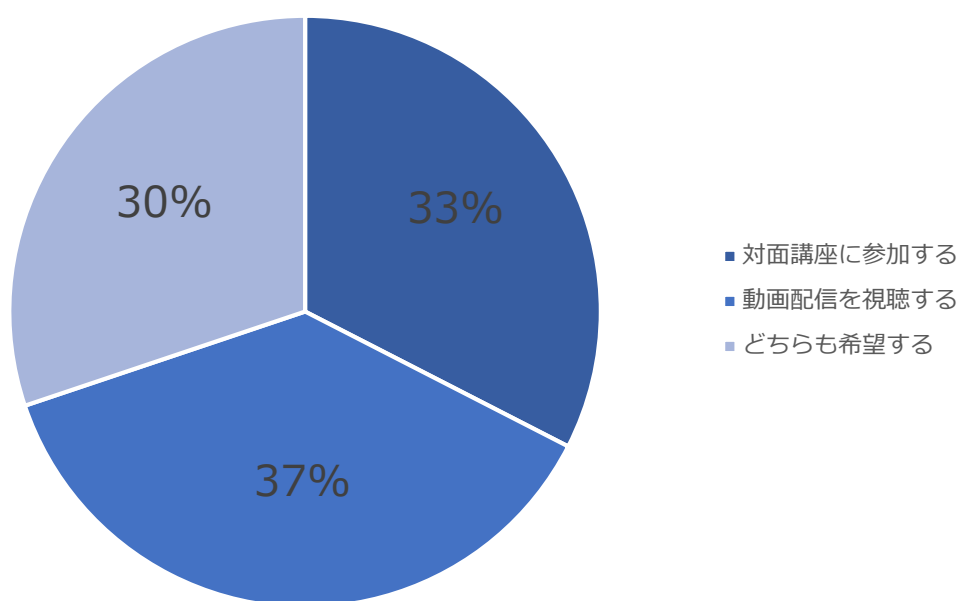


図6 - 2 : 新型コロナウイルス感染症流行収束後の講座実施の形態希望  
受講意思のある対象者のみ (n=126)



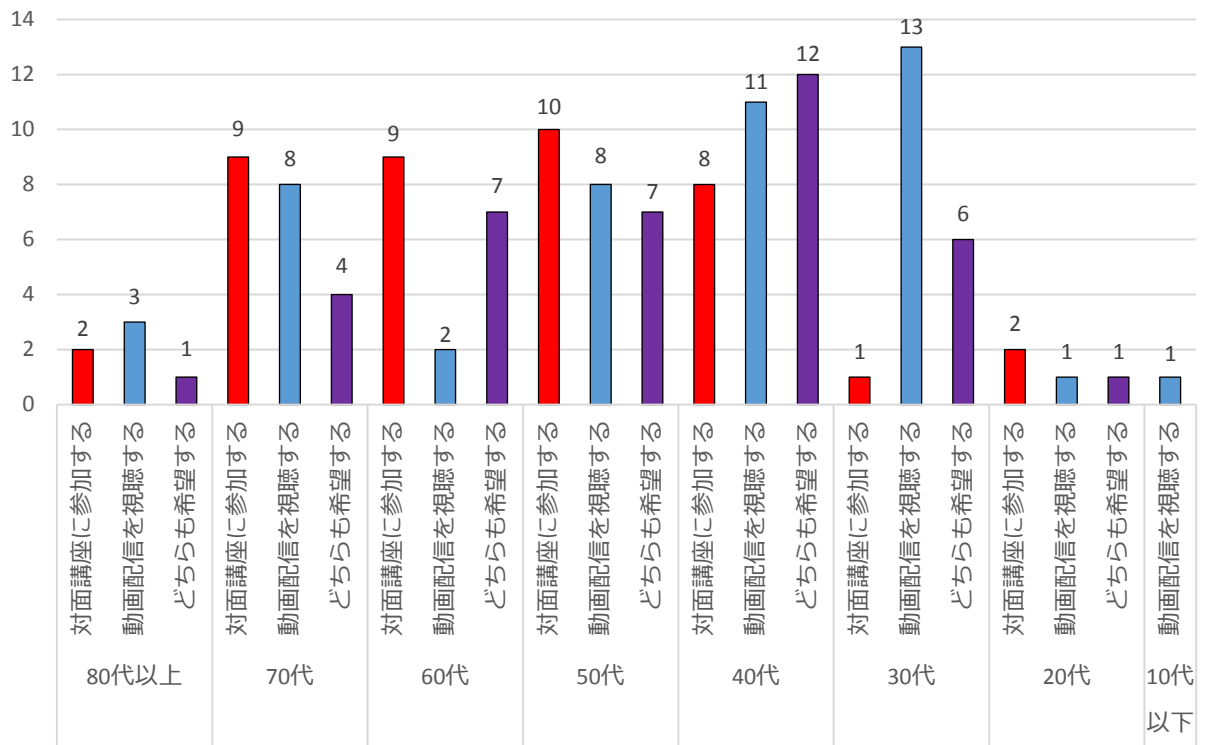


図6-3：新型コロナウイルス感染症流行収束後の講座実施の形態希望  
受講意思のある対象者のみ、年齢別（n=126）

**Q7 動画配信を視聴する、どちらも希望すると答えた方へ。動画配信が必要と思う理由を教えてください。**

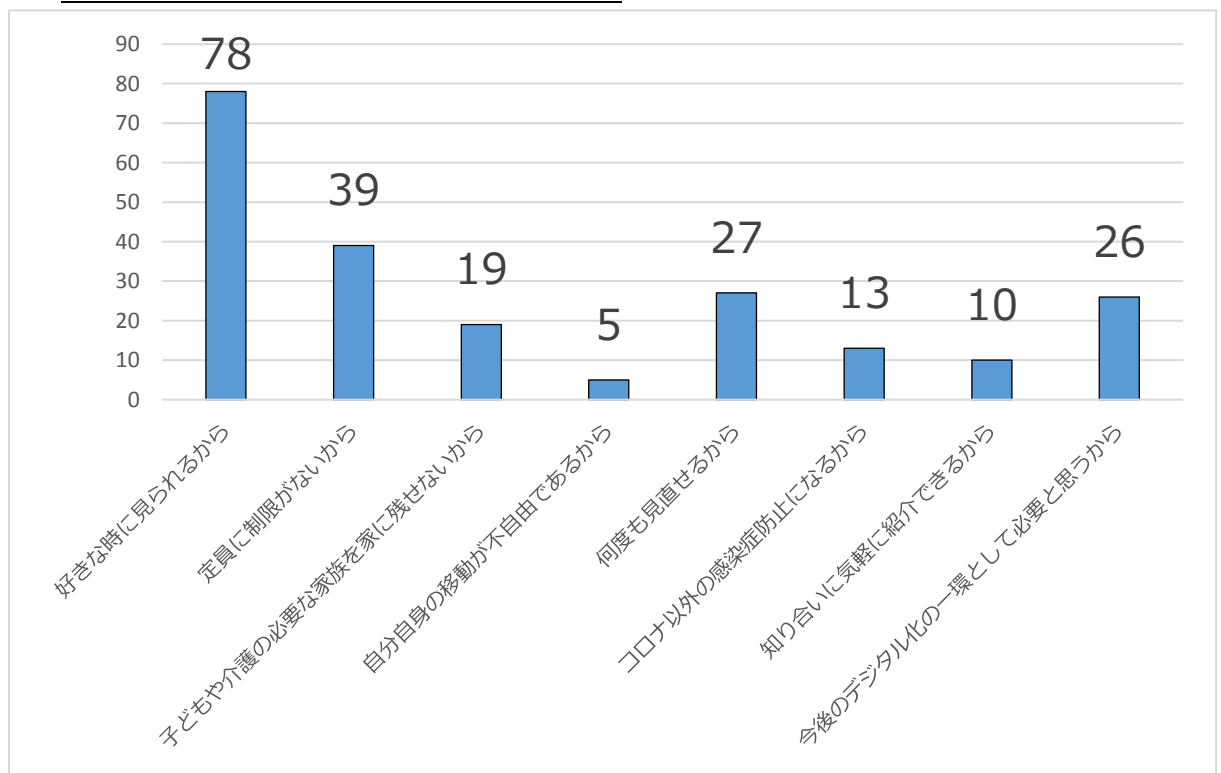


図7：動画配信が必要と思う理由（n=85）

**Q 8 今後、講座として取り扱ってほしいと思うテーマはどのようなものですか。**

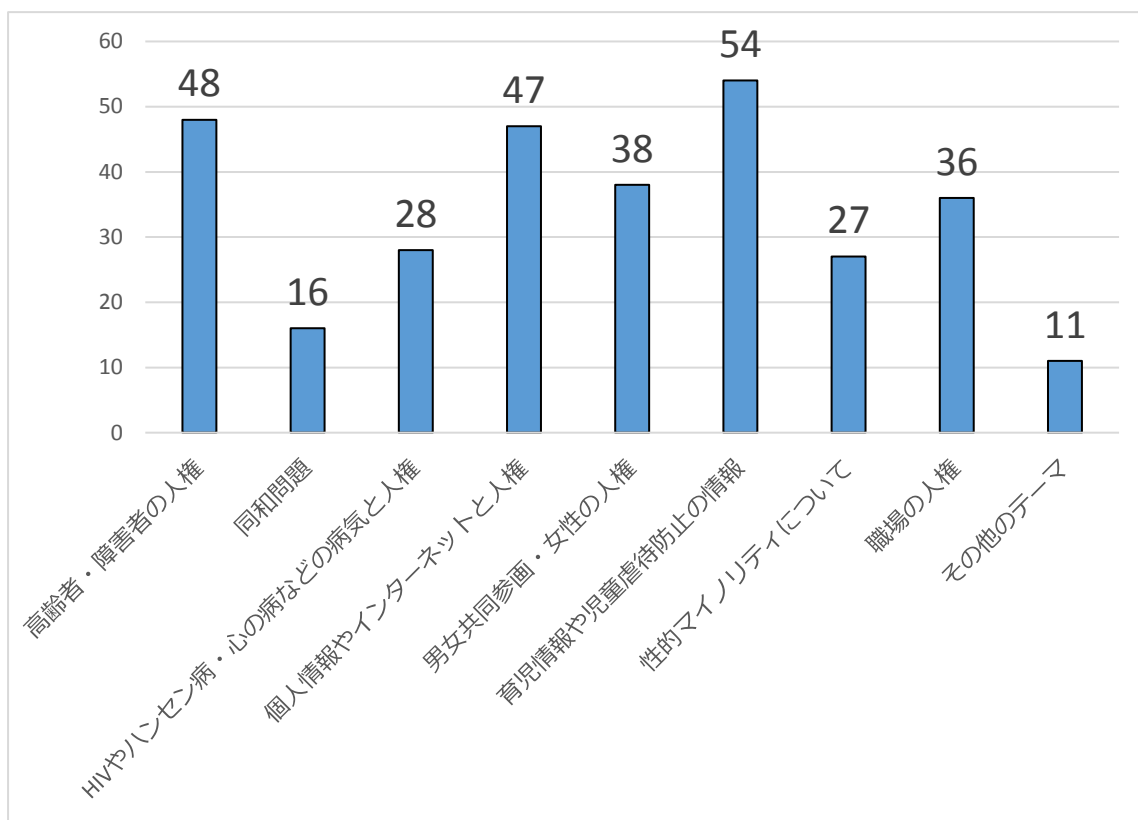


図8：今後取り扱ってほしいテーマ (n=176)

(注：全く選択がないかたが 51 名、何らかの回答をしたかたが 165 名。)

**Q 9 その他、ご意見があればお聞かせください。(いただいたご意見への回答はいたしませんので、ご了承ください)**

何から何までオンラインばかりはなんだかな～とったりします。せつかなので対面の講座がうれしいと思いますが、緊急事態宣言中はオンラインもいいな～と思います。

コロナのことやコロナ後遺症の事について動画で知りたいです。

「人権」を考えるきっかけになる大事な催し物だと思います。せめてその日だけでも人に優しく思いを寄せられたら次に繋がると思います。

同性結婚のあり方について、周りはどう対処すべきか？識者の考えを聞きたい。

色んな人 島本町に限らず が来られて その時々話題を聞かせて下さる～とか センターでどんな講座 があるのか 配信されているのか 定期的に知らされていたのか 今まで知らずにいたのか どちらでしょうか このような動画配信は大いに結構な事だと思う

<p>何をしても興味のある方は同じ人。同じ人がいろいろ参加しているだけです。テーマの広がりはありませんね！</p>
<p>差別の無い。平等に。助け合う。やさしい。仁義礼智心を身につけましょう。</p>
<p>明るい話題。7本指のピアニスト西川梧平さんのお話や自らをADHDと認めて公言されている武田双雲さんのお話など、聴いて楽しいお話がいいと思います。</p>
<p>対面講座開催は、直接人と出会える楽しみも有りますので、これからも直接開催希望します。</p>
<p>人権センターの動画(このアンケートで示す動画)がどれのことなのかがわからなかった。例を記載してもらえるとわかりやすかった。テーマに興味があり、高齢者の犯罪の動画は見た。短い時間だったので見やすかった。ラインで情報を知らせてもらえるので助かっている。これからもラインでの情報提供と、YouTube(速度調整ができてよい)配信をお願いしたい。</p>
<p>戦争、原爆被爆体験や戦跡巡り、紹介を希望します。</p>
<p>「職業の差別」や「年齢を理由にした差別」、「地域によつての差別の認知度(?)」など。「職業の差別」は、昔からある屠殺関係だったり、水商売と言われる飲食関係など職業における差別が今もあるのでしょうか。「年齢の差別」は、若いからや年寄りだから、昭和世代やゆとり世代など身近な言葉から差別意識がうまれるのではと思ったので。「地域～」は、自分は関東で生まれ育ち、大学進学を気に関西へ来ましたが、関西に来て初めて同和問題や特定の地域(地区?)などへの偏見差別の問題を知りました。きっと関東にもあったのでしょうが、気にもせずにごろごしてしまいました。なぜ関西の方がより強く打ち出しているのか(小学生時の学習など)、地域によって地元のそういう地域への働きかけの違いがあるのか、またなぜ地域差があるのかを知ってみたい。</p>
<p>まだ慣れていないので、使いこなせるようになれば、良さ、利点、利便性が分かってくると思います。機会を増やすことと興味ある内容の検討をお願いします。</p>
<p>外国にルーツのある子どもや、コーダなど、あまり知られていないが多くの人が知っていたほうが良いと思われる話題について、敏感に情報をキャッチしていただき、講座をするなど、話題提供していただきたいです。ジェンダーキャップなどについてももっと取り上げていただきたいです</p>
<p>性的マイノリティー、昨今の育児について世代間ギャップの解消</p>

## 考 察

- ・ 認知度は低く、今後の周知方法に課題があることが分かった。
- ・ 認知したきっかけは、LINEアンケートであるためLINEが最も多いが、広報誌も依然高いことが分かった。
- ・ 視聴動機はテーマへの興味がほとんどであり、テーマ選定がカギであるほか、興味を喚起しにくいテーマでどのように広報していくかが課題であることがうかがえた。
- ・ コロナ流行収束後も、全体の約半数、講座受講の意思のある層に限れば2/3が動画視聴または両方の実施を希望しており、動画に対する希望は多いことが分かった。
- ・ 年齢が上がるごとに対面講座希望の割合は上がるものの、動画視聴または両方希望する者を合わせると、全世代で動画希望者が対面講座希望者を上回っており、必ずしも若い世代のみが動画を希望しているわけではないことが分かった。
- ・ 動画を希望する理由として、「好きな時に見られるから」が最も多かった。

## 5 . お わ り に

アンケート結果は、今後の施策等への参考とさせていただきます。

ご回答いただきましたみなさまにつきましては、厚くお礼申しあげます。

### <問い合わせ>

本アンケートおよびアンケート結果に関するお問い合わせは下記まで

島本町総合政策部人権文化センター

電話番号：075-962-4402